

# ●矯正歯科 Orthodontic Dentistry

## 1. 所属構成員等

講師 太田信(科長), 瀬戸淑子  
助教 齊藤久絵, 稲富弘毅  
専門研修医 渡辺有理, 森川頌也

## 2. 研究テーマ

記載事項なし

## 3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

### 学会賞

記載事項なし

### 特許

記載事項なし

## 4. 学位取得者

記載事項なし

## 5. 主催学会等

1. 第40回記念甲北信越矯正歯科学会学術大会, 新潟市, 2025年6月29日, 黒木大雄(大会長)

## 6. 国際交流状況

記載事項なし

## 7. 外部研究費

記載事項なし

## 8. 研究業績

### A. 著書

記載事項なし

### B. 原著

1. Masahiro Kitano, Shin Ota, Shigeki Iijima, Ichiro Ogura. Relationship Between Facial Types and Alveolar Crest Cortical Bone Thickness and CT Values Determined by Multidetector Computed Tomography. ☆◎Dent.J. 2025; 13(9): 437-445. doi : 10.3390/dj13090437.

### C. 解説・総説

記載事項なし

### D. 報告・紀要

1. 渡辺有理, 長谷川優, 飯島重樹. 矯正歯科治療単独でカモフラージュ治療を行った骨格性下顎左方偏位症例の長期経過. ○◇東京矯歯誌. 2025; 35: 134-140.

### E. 翻訳

特記事項なし

## F. 学術大会(口演・ポスター発表)・講演会・研究会・研修会等での講演

1. 太田信, 渡辺有理, 瀬戸淑子, 水谷太尊, 城井友幸, 戸谷収二, 飯島重樹. 著しい骨格性Ⅲ級症例に対して外科的急速口蓋拡大術(SARPE)と上下顎移動術により治療した1例. 第35回日本顎変形症学会学術大会, 北九州市, 2025年6月5, 6日
2. 吉田早織, 太田信, 飯島重樹. 下顎骨側方偏位を伴うAngleⅢ級症例. 第40回記念甲北信越矯正歯科学会学術大会, 新潟市, 2025年6月29日
3. 齊藤久絵, 森川頌也, 瀬戸淑子, 飯島重樹. 下顎左側第二大臼歯の水平埋伏を伴う叢生症例. 第40回記念甲北信越矯正歯科学会学術大会, 新潟市, 2025年6月29日
4. 渡辺有理, 椎木甫, 吉田早織, 内田喜昭, 長谷川優, 飯島重樹, 村松実. I期治療でcontraction quadhelixを使用した鉗状咬合を伴う歯槽性上顎前突症例. 第84回日本矯正歯科学会学術大会, 札幌市, 2025年9月29日～10月1日

## G 講演

### 1) 特別講演・シンポジウム等での講演

1. 稲富弘毅. 日本歯科大学新潟病院におけるスタンダードエッジワイズ法の研修. 第40回記念甲北信越矯正歯科学会学術大会, シンポジウム講演, 新潟市, 2025年6月29日